

品質基本方針

1. 経営理念

顧客の立場に立って
価値の高い製品を提供することにより
社会の繁栄に貢献する

2. 品質方針

当社は、車載、民生を始めとする電子機器・メカトロニクス製品の製造・販売の活動をするに当たり、品質第一の考えのもと商品企画から製造・物流・営業・市場の全ての領域において、顧客ニーズを満たす業界一の品質・技術の確立を目指し、以下の方針に従い活動します。

- (1) 製品が法規制、顧客の要求事項を満たし、期待通りであるか分析・評価し、顧客満足
の達成を目指します。
- (2) 優位性のある、Q(品質)、D(納期)、C(コスト)、D(技術)の確立を目指します。
- (3) 品質方針を達成するために、品質目標を事業計画の中に設定し展開を図ります。
- (4) これらを達成するため品質マネジメントシステムを構築し、継続的に改善します。

3. 当社の行動指針

1. 品質体質の強化

問題の原因を正しく分析し、体質的な真の原因を把握し、対策を講じるとともに、
問題発生の可能性を想定し、予知、予防を図る。

2. 5ゲン主義

現場へ行き、現物・現実をデータ分析で確認し、原理・原則にもとづいて迅速に
行動し、問題を解決する。

3. PDCAと改善活動

すべての業務において、P、D、C、Aの管理サイクルをきちんと回し、常に現状
の改善を行い、ムリ、ムダ、ムラを省く活動を行う。

4. 全員参加

全ての部門の全ての人の参加によるTQM活動を行い、業務の標準化、マニュ
アル化を進め、品質向上、効率向上をめざす。

4. 品質方針の周知徹底

品質方針は、社長が策定する。品質方針は、文書化され、これを記載したTQMノート
を従業員に配布して、部門長が朝会、会議等で説明し徹底する。

5. 品質方針の見直し

品質方針の改訂は、定期に毎年1回(原則として2月)、経営者による品質マネジメント
システムの見直しの一環として、品質システム見直し会議においてその必要性につき
審議し、システム管理責任者がその決定を行い社長の署名を以て改訂する。

2016年5月23日

エヌエスエレクトロニクス株式会社
代表取締役社長 速水 敬喜